

## H. P. Report 休刊にあたって

H. P. Reportも2000年5月15日の第1号の発行から4年と2ヶ月で100号となりました。1度も間をおかず月2回発行してきたと思っていたのですが、2001年の12月に1回のみという発行となっていたようです。しかし、元を返せば、「陸支コ課情報」として初めてこのような情報を出し始めたのが1994年2月1日ですから、もう10年になります。「陸支コ課情報」発行の当時はメールマガジンではなく、印刷したものを北陸支社内の各課へ配布と代理店と一部の顧客に対してFAXで配布していました。途中からFAXソフトを使ってパソコンから直接FAXしたり、電子メールでの配布も行っていました。内容はあまり現在と変わりませんが、前半の特集部分は技術的な説明とか新製品の紹介が主で、ページ数には限定しないで、中には3～4ページも費やしたものがありました。そういえば特徴的なこととして、「陸支コ課情報」の作成は、始めの頃はなかなか使い勝手のよかったA1 for Windowsでした。確かに創刊当事りといえばOSもまだWindows 3.1の時代ですから、仕事で使っていたのもほとんどA1というところです。そのうちA1 for Windows 3.0になりましたが、24号までは拡張子が「A1X」と古いバージョンで作っているようです。それと、このシリーズの頃には表紙があり、目次が存在しています。このような「陸支コ課情報」でしたが1996年1月30日の50号を区切りとして休刊となりました。

この「陸支コ課情報」の後を受けて登場したのが「Hokuriku PC Press」で、1996年の3月1日の発行開始です。2週間に1回の発行が原則でした。この2週間に1回というのは、今でも情報誌のはじめに登場する「日経エレクトロニクス」、「日経パソコン」の発行が2週間に1回であったため、紙面の構成は現在のものと同様で、特集を1ページに限定したのはこの創刊号からです。作成は、実はこの「Hokuriku PC Press」は100号まで続くのですが、まずはA1 for Windows 3.0で作って、Wordに変換するというをやっています。また、途中から個人のホームページ上での公開も始め、毎回、A1で作ってWordに変換し、さらにHTMLに変換してホームページに掲載するという2段階の変換を行っていました。以前ホームページ上では、特集記事をまとめて1つのファイルにした特集版の掲載もしていました。この「Hokuriku PC Press」は2000年の5月1日の第100号を区切りとして休刊となっています。休刊号では、パソコンがいらなくなるのではという事を長々書いていますが、実際4年たって、いまだ旧態依然としたパソコンが存在しているところからも、この考えが的をはずしていたようです。

それで今回の「H. P. Report」です。100回の発行を行ってきましたが、なんだか特集するねたに事欠いているのか、1つの特集が10回以上、最長16回と連載したこともあります。いろいろ皆さんからの要望に応じて連載したこともありますが、内容がなかなか難しくなってきたこともあります（無理に引き伸ばしているという話もありますが・・・）。

懐かしい10年前からの話を思い返してみましたが、一応「H. P. Report」は今回で予定通り休刊とします。なかなか続けるということは難しく、やめてしまおうとも思うのですが、これがないと雑誌を読むこともなく、休日の暇つぶしもなくなるので、近日改めて最創刊しますので、またよろしくお願ひします。

(情報誌トピックス)

○日経エレクトロニクス 7月5日号

特集 エターナル・ストレージ

→デジカメが普及して、なかなか写真を紙に出力して残しておこうということが減ってきた。パソコンの中に入れてたり、CD-Rに入れておけば大丈夫と思っているからだ。しかし実際はそうでもない。HDDにだけ入れているといつクラッシュするかわからない。永い間情報を安全に残すエターナル・ストレージを考えるとときに来ている。

解説 デジタル家電のソフト開発 不具合ゼロへの始めの一步

→以前のシステム開発は、チェックもしない、文書も残さない、かいはつのしゅうばんでなんとかするという「火事場のバカ力」で開発を行ってきたが、デジタル家電でこのやり方は許されない。開発プロセスを改善し、不具合ゼロを目指した開発が始まっている。

○日経パソコン 7月5日号

特集 ハードディスク探検隊が行く！

→ハードディスクに入っていれば大丈夫ということはない。いつ何時クラッシュするかわかったものではない。高速で回転するディスクの表面からほんの10～20ナノメートルという空間を持って書き込み用ヘッドは浮かんでいる。外部からの衝撃で割りと簡単に木津がつくこともある。長持ちさせるには、また、読み出せなくなったらどうしたらデータを復旧させることができるか。

特集 光+IP電話で広がる世界

→FTTHが普及し始めている。100Mbpsの光通信が家に来る。100万ユーザを超え、電話もIP電話にすればトータルで費用も高くない。現状はどうなっているか。

○DOS/V magazine 8月1日号

特集 2層記録DVDトラブル回避の研究

→DVD+R DL企画対応の2層記録方DVDドライブが発売されるようになって来た。2層ということ容量は8.5GB。再生互換性の問題も克服でき、各製品の性能チェックと、そのDVD+R DL方式の真価を探る。

特集 HDD選びの鉄則 10箇条

→HDDを選ぶ基準、性能、騒音レベル、温度など。HDDに関する10のトピックを詳細に検証する。